

広町畑の会 定例活動記録

(18.01.28)

世話人 森

田邦彦

2018年1月28日(日)9:00~13:00 晴れ、気温5→8℃

1. 参加者氏名 (順不同、敬称略)

金子貴美、菅原三千代、熊田路子、荒川由季、荒川聡佑、荒川尚太、外崎寿昌、外崎 望、森田邦彦 [計9人]

2. 活動内容

(1) シイタケ菌駒のホダ木への打ち込み (倉庫前)

先週(1/19)駒不足により約10本を残したホダ木へ菌駒を打ち込んだ。

(1/19: 60本←菌駒1,000個打ち込み、 本日: 10本←菌駒200個打ち込み)

(2) シイタケホダ木の栽培地への運搬 (A区東の雑木林入り口から雑木林の奥地)

先週分60本、今回10本、計70本の処理済み(菌駒を打ち込んだもの)のホダ木を雑木林奥の栽培地へ運び、あらかじめ準備した支柱に立てかけた。ホダ木一本の重量10~20Kgあり、参加者にはかなりの重労働であった。

(3) シイタケ栽培施設の完成 (雑木林奥)

1/16にシイタケ栽培地に手許の金属パイプでホダ木を立てるための支柱を作り、その周りを中古の金網で囲ったが、金網不足のため中断していたところを、今回同じく中古の糸網を使って補充し、栽培地を完成させた。

3. その他

(1) 2/13(火) ジャガイモの植え込み ~ (B区、C区)

でんでんむしグループに参加を呼びかけ済み。種イモ50Kg確保済み

(2) 2/25(日) ソバ打ち教室 ~腰越センター調理室 13:00~16:00

定員25人、参加費500円で一般募集する。

(3) みどりの探偵団~冬の生き物観察

当初計画では「麦踏み」を予定していたが、麦の発生が悪く、計画を変更。

4. 次回の定例作業予定

2017年2月4(日)

予定作業 (1) 有機肥料の保存場所の変更と肥料の移動

[大倉庫内→A区乾燥棚の一部を変更して保存場所を確保したい。]

(2) 排水路の底泥土の排出(継続活動)

(3) バレイショ植付けのための畝づくり、施肥

(4) バレイショの事前処理~切断と木灰

